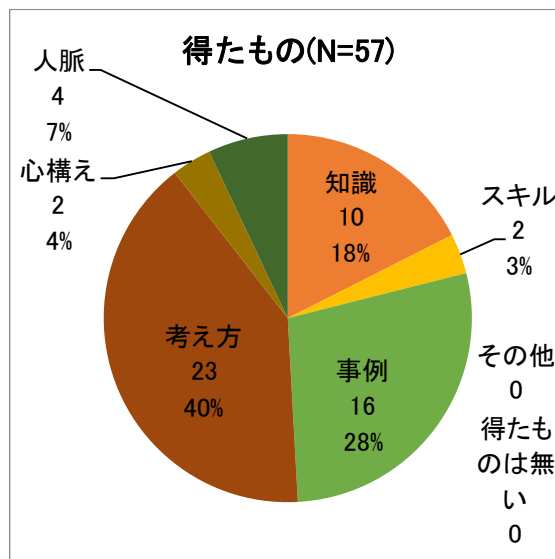


平成 30 年度大学評価担当者集会 (H30. 8. 23)

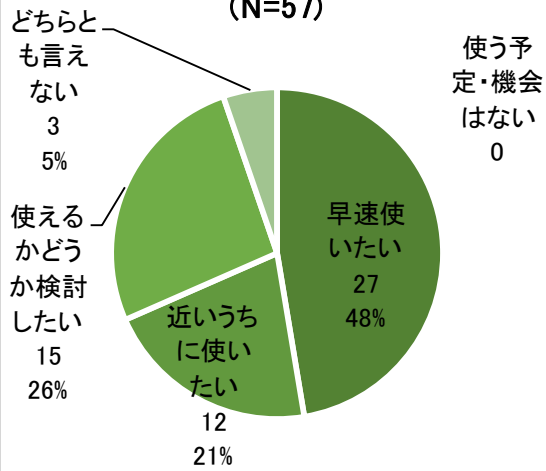
R32「評価・IRの実践・課題共有セッション」アンケート結果

アンケートは、参加者 72 人（うちスタッフ 10 人）中 57 人から有効な回答があった。有効回答率は 79.2%である。グラフに示す通り、満足度は約 5 割弱が「満足」と回答した。課題共有度については「共有できた」「概ね共有できた」を合わせて 100%だった。時間 7 割弱が「丁度よい」と回答し、多くの参加者にとって適度な長さだったと言えるが、「やや長い」「長い」が合わせて 3 割強いた。今年は、昨年まで班での議論後に作成していたポスターに代えて、議論のまとめをホワイトボードに書いて共有する形式とした。これにより、グループでの議論時間を長くとることができた。本セッションで得たものについては、「考え方」「事例」「知識」を選択した人で 86%を占めた。ポスターセッションについては、時間配分、進行について毎年調整を行っているが、今回頂いたご意見にもとづき来年以降も検討していきたい。

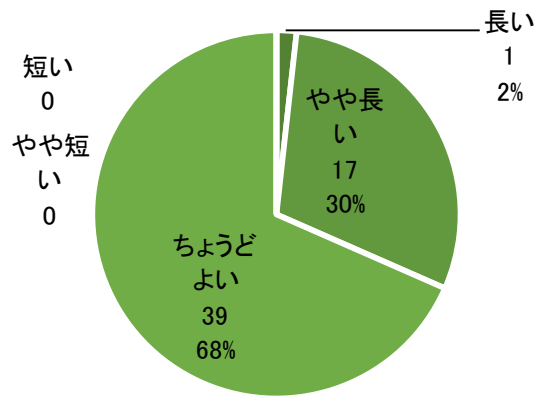
(藤井 [九州大])



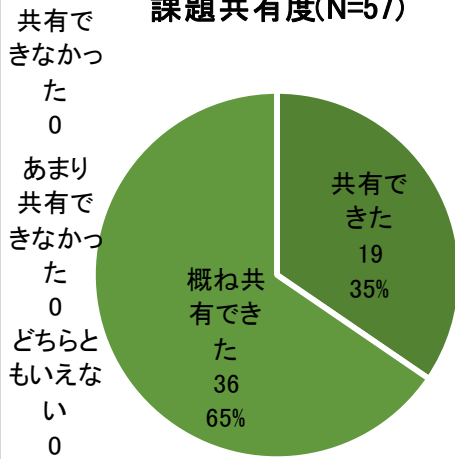
自身の業務に活かそうか
(N=57)



時間(N=57)



課題共有度(N=57)



満足度(N=57)

